

平成 24 年度

事業計画

平成 24 年 4 月 1 日から

平成 25 年 3 月 31 日まで

社団法人 高知県放射線技師会総会

【総 括】

日本放射線技師会は創立65周年を迎え、記念式典を6月1日、翌日には定期総会を開催し、団体名称も日本診療放射線技師会に変更する予定である。正しい名称を表明することは望ましく、本会でも検討しなければならない。学術大会も名称を日本診療放射線技師学術大会に変え9月28日から30日、名古屋にて開催される。生涯教育システムについては、変らず各都道府県の教育委員を中心に事業を推進する方針だが、抜針や注腸手技等のグレーゾーンだった業務の獲得に伴う講習も計画中である。

中四国放射線医療技術フォーラム2012は、10月27～28日に松山市にて開催される。テーマは「時は今」で演題受付は6月1日からとなっている。

本会にとって最重要課題となった公益社団法人格取得については法人会計を整備し、理事会を通じ秋までには再申請を行なう。また、来年度の役員改選に向けて新たな扱い手作りや会費納入促進運動にも力を注ぎたい。

具体的な本年事業計画については以下の記載のとおりで、事業が縮小しないように役員一同、堅実に事業を推進する所存である。また、各団体が法人移行問題で組織内のみに力を集中しているが、さんし会等との交流も重要である。

【会員の職業倫理の高揚に関する事業】

- 地区会・地区活動部会の開催
- 入会促進教育セミナーの実施
- 四国サミットへの協力
- リレーフォーライフへの参加
- その他

【診療放射線学および診療放射線技術の向上発展に関する事業】

- 学術大会の実施
- その他

【生涯教育の実施に関する事業】

- 研修会、講習会の実施
- その他

【診療放射線学の研究と啓蒙に関する事業】

- 漏洩線量測定の実施
- 消防学校講師派遣
- ホームページの充実
- 被ばく相談等の対応
- その他

【会員の福利及び相互扶助に関する事業】

- 表彰関連事業
- 求人求職に関する事業
- レクリエーション
- その他

【図書印刷物の刊行に関する事業】

- 学術抄録集の発行
- 放射線高知の発行
- 技師会だよりの発行
- その他

【その他本会の目的達成に必要な事業】

- 法人移行申請に関する手続き
- 必要書類、帳簿等の適切な管理
- 理事会、常務理事会、各種委員会の開催
- 全国会長会議、関連団体会議への出席
- 各種研究会等の後援
- その他

